

## ■ アンケートにおいてご意見が多かった事項に関する市の考え方

こまねのデザイン。

### ステージ奥の噴水について

- ・北口交通広場のステージについては、ステージ奥の噴水部分を撤去したイメージパースを示していましたが、噴水を撤去して構わない・撤去してほしいという意見と、このままでよい・撤去してほしくないという意見が拮抗する結果になりました。
- ・現状、この噴水ステージ周辺については、駅前顔として、特別緑地保全地区の景観を活かしきれていないことと、イベント時に泉の森会館側道方面とタクシー乗り場付近に人だまりができ、通行の障害になってしまうことが課題となっていると考えています。(なお、噴水機能は現在老朽化により稼働を停止しています。)
- ・このため、この噴水ステージについては、特別緑地保全地区の自然を生かした駅前の良好な景観形成の観点から、竹林への見通しを確保するために噴水部分を撤去するとともに、それにより生まれたスペースも含めてステージ部分を竹林側に寄せることで、イベント時の通行の問題を同時に解消しようとしています。
- ・また、このステージは、日常使い(散歩のときに少し腰掛けたり、友人と談笑したり、小さな子が走り回ったり、など。)と、音楽ライブなどの際のステージ使用の両方のシーンを想定していますので、どちらのシーンにおいても自然に使えるよう、木の質感をもって緩いカーブを描く『デッキステージ』としています。
- ・上記の事由を踏まえ、当初の計画どおり噴水部分の撤去は行うこととしますが、このデッキステージが特別緑地保全地区の景観を取り込んだ駅前の新しい顔となるよう、デッキ部分の材質や具体的な形状、照明等について実施設計で検討します。

### 『おしチャリ』について

- ・今回の社会実験では、①改札前南北通路、②ふれあい側道(エコルマ側)、③ふれあい側道(泉の森会館側)の3つの道路において、自転車利用者の方に、自転車から降りて通行する『おしチャリ』の呼びかけを行いました。
- ・社会実験期間中のアンケートでは、この『おしチャリ』については全体的に好意的な意見が多かったものの、「子どもを乗せた自転車はバランスが取りづらく、降りて押すと反対に危険性が増す。」というご意見も複数いただきました。
- ・今回、同時期に改修を予定している小田急マルシェが、施設を①改札前南北通路と②ふれあい側道(エコルマ側)に向けて店舗を開く計画としていることから、この①改札前南北通路と②エコルマ側道については、これまでの方針通り、今回の道路改修を機に『歩行者専用道路』に切り替える(=自転車は降りて通行していただく。)こととしますが、③ふれあい側道(泉の森会館側)については、一定の勾配のある坂道であることも踏まえ、通行区分の切り替えは行わず、道路上に人が多く滞留しているときには、スピードを極力落とす、もしくは迂回するといった自転車利用者への呼びかけや、自転車マナーを守っていただくための仕掛けを検討します。